



木や粘土を拝む わけではない

新井俊一師

『仏教説話文学全集』第1巻（隆文館1971年）を読んでいると、また面白い物語に出くわしました。

釈尊がお亡くなりになって多くの年月がたったころ、有徳の仏教僧がいた。その僧は非常に尊敬を集めていて、その僧の法座には時には町全体の人が集まるくらいであった。しかしそれは悪魔にとっては面白くないことであった。その悪魔は釈尊在世中、さまざまなやり方で釈尊は仏弟子の活動を妨害していた。悪魔はこの僧の法座も邪魔をして仏法を広められなくしようと考えた。そこで、ある時、その僧が法話をしている時に天から金・銀・瑠璃・真珠などの宝物を降らせて人々の注意をそらせ、法座をめちやくちゃにしてしまった。二回目の法座でも同じことをした。三回目では天女を送り込み、天上の音楽を奏でさせたために集まっていた男たちは気もそぞろになった。

このようなことが3回も起こったので、僧はよく考えた結果、それは悪魔の仕業であろうと気づき、何とかしてこのような悪行を止めようと考えた。ある時僧が木の下で瞑想していると、悪魔が曼珠沙華でできた髪飾りを僧の頭の上に降らせた。僧は、僧にとっては髪飾りなどは要らない、とは思ったものの、今こそ悪魔を懲らしめる最善の機会だと思い、蛇と犬と人間の死骸を集め、それらを3つの美しい髪飾りに変えて悪魔のところにやって来た。悪魔から贈られた髪飾りのお礼を言った後、お返しにこの三つの髪飾りを差し上げよう、と言った。悪魔は喜んでそれを頂くことにし、僧によってそれを頭につけてもらった。しばらくしてその猛烈な匂いでその髪飾りは本当は三つの死体であることに気づき、自分で取り除こうとしたが、取れなかった。天上に昇って、梵天・帝釈



3月の予定

- 2日 10時 家族法要
10時45分 日本語プログラム
- 9日 10時 キャンプファイア-法要
東日本大震災追悼法要
10時45分 日本語プログラム
- 16日 10時 お彼岸法要
10時45分 日本語プログラム
- 22日 サーモン・ディナー
- 23日 10時 家族法要
10時45分 日本語法要
ご法話 ジェフリー・曾我師
輪番、ヒコ別院 ハワイ
- 30日 10時 家族法要
10時45分 日本語プログラム
- 6日 1時半 日系マナー法要
- 25日 10時半 敬老ホーム法要

天・毘沙門天などの力の強い神々に取ってくれるよう頼んだが、だれも、この髪飾りは自分たちの力では取れないから、僧のところに戻って丁重にお詫びを言ってから取り外してもらえ、と忠告した。仕方なく悪魔は僧のところへ行って、今までの悪行を謝り、死体の髪飾りを取ってくれるよう懇願した。

僧は二つの条件で髪飾りを取ろう、と言った。一つは、今後一切仏法の邪魔をしないこと。この条件は悪魔はすんなりと受け容れた。もう一つは、悪魔は生前の釈尊のお姿を観ているはずだから、僧の目の前に釈尊のお姿を現してほしい、というものであった。僧は、自分が遅く生まれたために釈尊にお目にかかれなかったことを大変悔やんでいた。すると悪魔は、一つの条件を言った。これから釈尊の姿に変わるが、決して自分を拝まないことを約束してほしい。というのは自分は僧の礼拝には耐えられず、もしそういうことが起こると自分は消滅しなければならないから、ということであった。

僧がその条件に同意すると、悪魔はたちまち生前の釈尊の姿に変わった。その釈尊は舍利弗・目連・阿難などの弟子に付き添われていた。僧は涙を流し随喜して身体を大地に投げだして釈尊に礼拝し、釈尊の足に口づけまでした。悪魔は驚いて、「あなたは約束を破って、私に礼拝したではないか」と抗議した。僧は「自分は約束を破ってはいない。私が礼拝したのは釈尊であり、お前ではない。これはちょうど、土や木でできた仏像を拝むようなものである。私たちは仏を拝むのであり、土や木を拝んでいるのではない」と言った。悪魔はその説明に納得して、もとの姿に戻り、僧に対して丁重に頭を下げてから去って行った。（物語の終わり）

この話を読んで、時々他宗教の人たちから投げかけられる「仏教徒は偶像崇拝者だ」という非難を思い出しました。私たちが仏像を拝む時、その材質を拝んでいるのではなく、仏像が伝える仏の智慧と慈悲に対して拝んでいるのです。

先生の略歴：相愛大学名誉教授、文学博士（ハワイ大学）、浄土真宗本願寺派教師。



会長の挨拶

森久保ゆきお

今月のサーモン・ディナーは別院により広い家族や友人を連れてくるとてもいい機会です。はい、これは、ファンド・レイズです。でもそれ以上に別院のドアを開け、別院の歴史、目的、コミュニティの中の役割に関連ある方々を歓迎する機会です。おいしい料理は私たちからのお客様への「アロハ」です。「ありがたい」時です。

去年のディナーは大変な盛況でした。ハワード・ルークとそのコミティーにより新しい催しに大成功におわりました。コミュニティが心からサポートしてくださいました。

イベントは今年はずっとよくなります。メニューは同じです。料理はととてもほめられました。コミティーはサービス面を改善します。去年はフードが運ばれるのに時間がかかる場合がありました。みなさんとても辛抱強くお待ちいただきましたが今年はそれをすべて回避する計画です。ハワードとそのコミティーの献身と工夫力に感謝します。

この機会にサーモン・ディナーへの参加、支援をお願いします。フード用意、チケットセール、チケット購入、またディナーへ出席し料理やフレンドを楽しんでください。それは別院を経済面と精神面においてサポートすることになります。おいしい料理と「アロハ」は苦を無くし、気持ちをよくなります。エコモマイ！ いらっしやいませ！ Welcome! 合掌。

サーモン・ディナー・ファンドレイザーは3月22日です

今年はテークアウトの時間を早くはじめる待ち時間を緩和します。

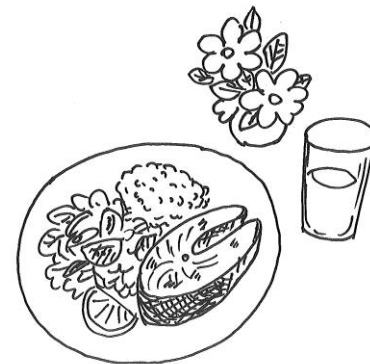
レストラン時間 4時—7時半

テークアウト 2時—7時

ドライブスルー 2時—7時

(メイン街と16街を南におりてアレーに入ってください)

チケット \$15.00



メニュー：味噌汁、サラダ、漬物、サーモン、野菜とご飯。デザートとしてベーク品を売っています。

サーモンの代わりにポークもすこし用意します。子供用のディナーはありません。

チケットはメンバーに送られました。それらのチケットをご家族、ご友人にお売りください。追加のチケットご希望の方は事務所までお知らせ下さい。チケットをキープされるかたは3月15日までに代金をお送り下さい。チケットの売れ行きでフードを用意します。これは不要なフードを買わない為にもとても大事なことです。当日のチケット用に少し余分に作りますがそれを最小限にしたいと思います。チェックの宛名は Seattle Buddhist Church。

2014年ご家族法事予定

故人の面影をしのび、感謝すると共に、故人の命日を縁として、家族が仏法に触れる機会です。

亡くなった年

2013年	一周忌	1年目	1998年	十七回忌	16年目
2012年	三周忌	2年目	1990年	二十五回忌	24年目
2008年	七回忌	6年目	1982年	三十三回忌	32年目
2002年	十三回忌	12年目	1965年	五十回忌	49年目

法事のご要望は別院事務所までご連絡下さい。206-329-0800.

会員部より

別院維持会会員の年度会費は70才以上は\$250(\$500ご夫妻)、70才以下は\$300(\$600ご夫妻)です。これは別院の維持に対しての最低額になります。分割でも払えます、事務所までお申し出下さい。今年分の会費をお支払いになった方のお名前が英語文にあります。

婦人会便り

会長の挨拶

馬場ジャネット

西北部仏教徒大会：2月7～9日に開かれたポートランドでの第67回大会には20名のメンバーが参加されました。

(過去を讃え、現在を生き、将来を建てる)を題に掲げたこの集会では礼拝、会議、それぞれの部署に分かれてのワークシヨップ及び活動がおこなわれました。計画通り私たちは他の西北部婦人会の方々と充実した交流をかわし今後の婦人会活動のあり方などを確認した。

我々 仏教婦人会連盟役員は西北部婦人会総会に於いて選出され10月アーバイン、カリフォルニア、(Irvine, CA)で行われるFBWA大会に於いて任命されることになっております。SBBWAより 八幡静江さん



が会長に、新宅フランさんが副会長に選ばれました。他の役員の方々 は他の西北部の方から選ばれました。また私たち SBBWA の役員の方も 2014年～2015年の西北部の役員として任命されることになりました。2014年～2015年に於ける SBBWA の役割は多大なものであると感じるとともにメンバーの皆様とともに頑張つていきたいと思ひます。

この西北部婦人会の参加にあたりあの大雪のなかレンタカー（バン）を運転して下さつた森久保ゆきお氏と森ポール氏には本当にお世話になりました。ありがとうございました。

新入会員勧誘；シアトル別院仏教婦人会（SBBWA）は新しいメンバーを勧誘しています。婦人会に加入されるということは多くのメンバーとの出会い そして教会会員、地域共同体 へ奉仕活動ができることです。SBBWA は西北部婦人会との密接な交流はもちろん全国、全世界にも交わつているのです。

新入会員歓迎昼食会は4月24日2014年に計画されています。詳しくは高島清子さん、中野ジヨンさんへお問い合わせください。

世界仏教婦人大会；第15回世界仏教婦人大会は題を（一如の命に抱かれて）と掲げ 2015年5月30日～5月31日にカナダ アルバータ カルガリー（CALGARY, ALBERTA, CANADA.）で開催されます。登録費用や観光ツアーの案内書を用意しています。それから参加登録の締め切りは2014年11月中旬です。日本、BCA、ハワイ、ブラジル、そして カナダからの人々の参加があります。この大会の詳しい情報をお知りになりたい方は 加藤ジヨイスさん、和田真知子さん、私（馬場ジャネット）に遠慮なくお尋ねください。

ダナー・デー寄付；先月 ダナー・デー 2014年の寄付が募られた。この寄付の目的はこの地域に貢献されている団体に少しでも援助するためです。去年はACRS（アジアン カウンセリング&リフォーラルサービス）、JCCC（ジャパニイズ カルチャーズ コミュニティ センター、メデコワン、日系コンサーン、シアトル チルドレンズ ホスピタル、と “法輪” へ寄付されました。もしダナー基金への寄付ご希望の方は教会事務所の中野ジヨンさんへお届けください。

婦人会セミナー；第3回仏教婦人会セミナーを2014年9月20日に コロラド州ログモント、ログモント仏教会のキャロル ガンショウ オドー先生とハワイ、ヒロ本願寺での布教活動をされ今は引退されている近藤みどり先生の両氏を講師にお迎えし開催されます。皆さんのカレンダーの9月20日に “婦人会セミナー” としてマークしておいて下さい。毎年多くの参加者を頂いているこのセミナーは女性はもとより男性も そしてその家族の方々にも出席していただきたいのです。その他詳しいことは追つてお知らせいたします。 合掌

3月行事予定；

- 3月2日 婦人会理事会
- 3月16日 春のお彼岸サービス
- 3月22日 サーモン デナー
- 3月23日 婦人会役員会
- 3月31日 お内陣 お磨き

通信書記（日）寺田鈴子

ギフトショップにて 川原さんと桑原さん

